

第 1 部 学校の概要

1. 学校の概要

正式名称 英語	Indian Institute of Technology DelhiUniversity
(略称)	IIT Delhi
日本語訳	インド工科大学デリー校
(英語名称とヒンディー語名称が大きく異なり、同一大学であるとの判断が難しい場合に限り記入)	ヒンディー語名称よりも IIT という名称をインドで一般的にしようとしています。
ヒンディー語名称	
本部所在地	Hauz Khas, New Delhi, 110016
電話	+91-(0)11-2659-1999, +91-(0)11-2659-7135
FAX	+91-(0)11-2658-2037, +91-(0)11-2658-2277
ホームページ URL	http://www.iitd.ac.in/
大学の種類	重点教育機関

2. 留学生受け入れ担当部署および担当者

担当部署名	大学 - Alumni Affairs and International Programmes
英語	修士・博士 - PGS&R
担当責任者名	学部 - Mr. Atul Vyas (Deputy Registrar) 修士・博士 - Mr. N.C. Chauhan(Deputy Registrar), Mr. Ashok Kumar(Superintendent PGS&R)
役職名	
電話	(大学) +91-(0)11-26591718, 26597210 (修士・博士) +91-(0)11-26591737
FAX	(修士・博士) +91-11-26585032
e-mail 1	学部 - araajp@admin.iitd.ac.in
e-mail 2	修士・博士 - arpgsr@admin.iitd.ac.in , supdtpgsr@admin.iitd.ac.in
留学生向け情報 URL	http://www.iitd.ac.in/research/fguide.pdf

3. 留学関連統計とコース内容

3-a. 学生数

		合計	うち留学生	うち日本人 留学生
附属語学学校				
学部		3,300		
大学院	修士課程	4,400	32	0
	博士課程			

3-b. 設置学部・大学院、附属学校とその学費

設置課程一覧（修士課程以上）

- Master of Science (Research) (2 years)
- Master of Technology (2 years)
- Interdisciplinary M.Tech (2 years)
- Interdisciplinary M.Des (2 years)
- Master of Science (2 years)
- Master of Business Administration (2 years)
- Doctor of Philosophy

1 学期分：授業料 4,000 米ドル+7,285 ルピー

IIT Delhi の口座にインターネットバンキングで支払います。(State Bank of India)

キャンパス内に State Bank of India があり、入学後に口座を開設することになります。

4. 学校の特徴

4-a. 定評のある分野・特徴

特に Technology 分野は国際レベルであり、国内・海外からも人気があります。

4-b. 大学のアピールポイント（特に日本人に伝えたいポイント）

- IIT Delhi はインド国内で大変人気があります。入学は非常に難しく、優秀な学生ばかりが揃っています。
- Technology 分野は世界中からの注目を集めています。
- 現在、IIT Delhi に日本人留学生は在籍していません。

4-c. 留学生について

出身国の多い国上位 3 カ国：

- 1 位 フランス（交換留学協定がフランスとしっかり締結されており、IIT Delhi からフランスに学生が交換留学をしています）
- 2 位 カナダ
- 3 位 香港、中国

- Master of Technology に最も外国人留学生が多いです。イラン、エチオピアなど中東からの留学生が多くなっていますが、日本人留学生は在籍していません。

4-d. 海外の大学との交流協定の有無

<input checked="" type="checkbox"/> はい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 協定先国数：国数は公式に把握していない。協定校数は 114。 ・ 日本の協定校数：10 ・ 協定数:**大学**協定 ・ 日本の協定校：ADB Japan、早稲田大学、慶応義塾大学、九州工業大学、東京大学、会津大学、大阪大学、群馬大学、信州大学（繊維学部）、東洋大
--	---

	学
□いいえ	

4-e. 英語のみで学位取得できるコース

コース種別 (B/M/D)	コース名
	大学・修士課程・博士課程の学位取得は英語のみ

4-f. 英語のみで単位・修了証明書を取得できるコース名

コース種別 (B/M/D)	コース名
	大学・修士課程・博士課程の単位・修了証明書の取得は英語のみ

第 2 部 留学生の出願手続・入学資格

a. 受入可能な留学生

- 交換留学生のみ
- 私費留学生
- 制限なし

IIT Delhi における外国人留学生の出願区分に関して、IIT Delhi のウェブサイトにて詳細が掲載されています。必ず参照することをお勧めします。

特に学士課程は、外国人留学生もインド人学生と同一の出願・選考方法が採用されますので、全国共通試験を受験して合格する必要があります。

修士課程以上は、外国人留学生を対象とした出願区分が設けられています。

現在、日本人の学生は在籍していません。

1. Self-Financing Students

Deputy Registrar(PGS&R)に願書を直接送付します。書類選考の後、IIT Delhi が書類選考合格者のリストを MHRD に送付して認可申請を行います。MHRD から認可が下りた後、出願者に Offer Letter が送付されます。それから、学生ビザ・研究者ビザを申請することになります。

2. Casual Students

IIT Delhi に最長 6 か月まで在籍することができます。在住国において学位取得を目的として在籍する大学から公的な研究資金を与えられている者が IIT Delhi に出願することができます。IIT Delhi の審査により合格すると、MHRD から Offer Letter が送付されます。その後、6 か月の学生ビザを取得します。

3. Cultural Exchange Fellowship Programme

在住国のインド大使館を通じて応募します。IIT Delhi の審査により合格すると、ICCR を通じて、出願者本人に Offer Letter が送付されます。それから、学生ビザ・研究者ビザを取得します。

4. Under Memorandum of Understanding (MOU)

IIT Delhi と協定を結んでいる日本の協定大学に在籍している必要があります。

5. Asian Development Bank Scholarship Scheme (下記に記載)

1. 入学手続き・提出書類に関するウェブアドレス (ない場合は必要書類を簡潔に列記)

附属語学学校	
学部	http://www.iitd.ac.in/content/foreign-nationals
修士課程	http://www.iitd.ac.in/research/PGS/PG_ForeignNationals.pdf
博士課程	http://www.iitd.ac.in/research/PGS/PG_ForeignNationals.pdf
その他 (交換留学等)	

2. オンライン申請の可否

可能 ※アドレス:

不可 IIT Delhi のウェブサイトより Application Form をダウンロードまたは印刷します。願書、成績表と推薦書を直接 IIT Delhi に送付します。Email での申請は受け付けません。

3. 合否基準及び判定基準とする書類等

附属語学学校	<input type="checkbox"/> 願書 <input type="checkbox"/> 成績証明書 <input type="checkbox"/> 推薦状 <input type="checkbox"/> 語学能力証明書（ 語）（スコア等具体的に： ）
学部	<input checked="" type="checkbox"/> 願書 <input checked="" type="checkbox"/> 成績証明書 <input checked="" type="checkbox"/> 推薦状 <input type="checkbox"/> 語学能力証明書（ 語）（スコア等具体的に： ）
修士課程	<input checked="" type="checkbox"/> 願書 <input checked="" type="checkbox"/> 成績証明書 <input checked="" type="checkbox"/> 推薦状 <input checked="" type="checkbox"/> 語学能力証明書（英語） TOEFL のスコアがある場合、願書申請時に記載することができますが、必須ではありません。 英語能力証明書は必須ではありませんが、講義と試験は全て英語で実施されるので、対応できる英語力は必要です。 （スコア等具体的に： 下記に記載）
博士課程	<input checked="" type="checkbox"/> 願書 <input checked="" type="checkbox"/> 成績証明書 <input checked="" type="checkbox"/> 推薦状 <input checked="" type="checkbox"/> 語学能力証明書（英語）（スコア等具体的に： 下記に記載）
その他（交換留学等）	<input type="checkbox"/> 願書 <input type="checkbox"/> 成績証明書 <input type="checkbox"/> 推薦状 <input type="checkbox"/> 語学能力証明書（ 語）（スコア等具体的に： ）

出願資格

- Master of Science(Research)/Master of Technology/Interdisciplinary M. Tech

Engineering/Technology で学士号を取得している者、または関連分野の Science で博士号を取得している者で、Grade Point Average (GPA：学業成績平均値) を 10 ポイント中 6.75 以上、またはこれと同等であると IIT Delhi により認められた成績、または、学士課程在籍中の総合成績で 60%を取得している者。インドの大学から学位を取得している者は、GATE または National Level Test(全国テスト)を受験することが望まれています。

-Interdisciplinary M. Des

Engineering/Technology/Architecture で学士号を取得している者、Grade Point Average (GPA：学業成績平均値) を 10 ポイント中 6.75 以上、またはこれと同等であると IIT Delhi により認められた成績、または総合成績で 60%を取得している者。インドの大学から学位を取得している者は、CEED を取得していることが望まれています。

-Master of Science

Mathematics で 12 年間の学校教育を修了した上で、学士号を取得している者。

-Doctor of Philosophy

Engineering/Technology または Science/Humanities または関連分野の修士号を取得している者で、Grade Point Average を 10 ポイント中 6.75 以上、またはこれと同等であると IIT Delhi により認められた成績、または修士課程在籍中の総合成績で 60%を取得している者。Master of Technology を取得していない者で、M.Sc/M.A.をインドの大学から取得した者は、GATE の取得または National Level Test (全国テスト) を受験することが望まれています。

年齢制限

<input type="checkbox"/> ある	・ _____ 歳 以上（課程名： _____）
-----------------------------	--------------------------

	<ul style="list-style-type: none"> ・ _____ 歳 以上 (課程名 : _____) (ア) 学部や課程による (具体的に : _____)
<input checked="" type="checkbox"/>	ない

4. 留学生の出願・入学プロセス

- ・ 入学前準備コース等の要・不要、問い合わせ先

上記の担当部署に問い合わせる必要があります。

大学 - Alumni Affairs and International Programmes

修士・博士 - PGS&R

- ・ 査証・滞在資格についての問い合わせ先 (学内のサポート制度の有無)
- 学内のサポート制度はありません。

第 3 部 留学生の学生生活と経済的支援

1. 日本人留学生を対象にした奨学金制度

☑ ある	奨学金の名前： Asia Development Bank Scholarship Scheme
	待遇： アジア開発銀行の加盟国出身者(日本人を含む)に限り、この制度で Master of Technology に直接出願することができます。ADB によって奨学金が支払われます。
	ウェブサイト・問い合わせ先： http://www.iitd.ac.in/research/fguide.pdf
☐ ない	

2. 宿舎について

2-a. 留学生が利用可能な寮

☑ ある 最も安価な 单身室の寮 費 (月額) 1000 インド ルピー	<ul style="list-style-type: none"> ・寮のウェブサイトアドレス：http://www.iitd.ac.in/content/halls-residence ・入学前予約の可否 <ul style="list-style-type: none"> ☑ 可→予約方法 (ウェブ、電話、郵送、訪問、その他 []) ☐ 不可 <p style="color: red;">学生寮に関しては、入学前に見学をすることをお勧めします。見学の際に学生寮の予約をすることも可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居住できる学生の施設や支援体制 <p style="color: red;">外国人留学生はインド人と共同生活をします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ☐ 共同キッチン ☑ インターネット それぞれのルームに Wi-Fi が整備されています。 ☑ 共同テレビルーム ☑ 自習室 ☑ 寮のアドバイザー ☑ その他 (具体的に：食堂があります。)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ その他支援 <ul style="list-style-type: none"> ☐ 下宿を紹介 ☐ アパートを紹介 ☐ ホームステイ先を紹介 ☐ その他 (具体的に：_____)
☐ ない	

3. 学生生活支援

3-a. 大学独自の学生医療保険制度

☑ ある	医療保険の名称：
	医療保険は学費に含まれているため、日本で加入する必要はありません。学内に病院も備えられています。
	医療保険への加入は強制ですか？
	学費の中に含まれています。

	<input type="checkbox"/> 日本人留学生の同窓会有一些
	<input type="checkbox"/> 卒業生をつなげる SNS (Facebook 等) のネットワーク有一些
<input checked="" type="checkbox"/> ない	

第 4 部 留学生向け語学コース

語学コースの概要

<input type="checkbox"/> 独自の語学プログラムがある	プログラム名称・開講言語： 特になし。 受講資格の有無 <input type="checkbox"/> 交換留学生 <input type="checkbox"/> 私費留学生 <input type="checkbox"/> その他(具体的に：_____)
<input type="checkbox"/> 独自の語学プログラムはないが、提携している語学学校がある	提携先語学学校名・開講言語： ・ 学校のウェブサイトアドレス：